



市ホームページ内フォトギャラリーや公式ツイッターでもまちの話題を紹介しています!



下水道出前講座

11月17日、白鳥小学校で4年生1クラスに下水道講座が行われました。講座では、自分たちが出す汚れた水が、微生物の働きによってきれいになる仕組みを学びました。微生物を実際に顕微鏡で観察して、種類や名前、特徴などを専門の方から教わりました。その他に、飲み物や食べ物を川や海に流してしまうと、どれだけ水を汚してしまうのかを計測する水質実験(パッチテスト)やペットボトルを使った水を流す実験(トルネード実験)をしました。

子どもたちは体験授業を通じて、下水道と下水処理場の仕組みや役割について理解を深めることができました。



顕微鏡で微生物を探し、微生物の名前を当てるクイズをしている様子

クリスマス会

12月21日、市内保育所にて、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しクリスマス会が行われました。子どもたちはクリスマス会に向けて、サンタクロースの帽子にシールを貼ったりサンタさんを描いたり工夫を凝らして作成し、クリスマス会を楽しみにしていました。

クリスマス会でサンタさんが登場すると子どもたちは元気よく手を振り大喜びしました。質問コーナーでは、「トナカイはどうして空を飛ぶことができるの?」など質問があり楽しいクリスマス会になりました。



サンタさんへ質問をする子どもたち

青少年によい本をすすめる県民運動



いただいた本と児童

12月17日、弥生小学校にて児童図書45冊の贈呈式が行われました。毎年、愛知県と愛知県青少年育成県民会議が読書を通じて青少年の健全育成を図る目的で実施しています。この運動は、はがきに簡単な感想を書くことで応募できるため、低学年から高学年まですべての児童が取り組みやすく、学校を挙げて参加されたそうです。弥生小学校では毎朝の読書タイムや、「ドングリ読書」という読書週間などをもうけ、読書に力を入れています。これからも子どもたちが新しい本でさらに本への興味を持ち、読書好きな児童を育てるため、さまざまな取り組みを続けていけるそうです。

弥富の金魚拡散大作戦!!

全国一の金魚流通量を誇る弥富金魚漁業協同組合では、弥富金魚のPRイベント「弥富の金魚拡散大作戦!!」を開催しました。

これは、新型コロナウイルス感染症の影響で消費が落ち込んだ弥富金魚の需要を喚起し販売を促進することを目的に、愛知県と市が協力して支援を行ったものです。

イベントは、海南こどもの国、愛・地球博記念公園(長久手市)、名古屋港水族館(名古屋市港区)の3会場で行われ、弥富金魚5匹と水槽・空気ポンプなどの飼育セットを3会場合わせて、約1,580組(1世帯に1組)に無料配布しました。



また、名古屋港水族館開催時には市と愛知大学が連携したPRイベントも開催し、多くの皆さんに弥富金魚をPRすることができました。



ちょっと一息
“防災”

防災クイズに挑戦してみませんか?

問題

地震が発生して避難しなければなりません。避難するときに注意することはどれでしょうか?

①

おしゃれな外出着に着替える。

②

動きやすいようになるべく身軽な薄着にする。

③

長袖や長ズボンを着て肌を出さないようにする。

答えはP11の下をご覧ください。

※: 避難するときの服装は、ケガから守るため夏でも長袖や長ズボンを着て肌を出さないようにしよう。避難するときに注意することはどれでしょうか? 答えはP11の下をご覧ください。